

H25.10.5

# なぜ男性医療なのか



**長尾和宏 (ながお・かずひろ)**  
東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで「人を診る」総合診療を目指す。医学博士。近著「平穀死・10の条件」「胃ろう」という選択、しない選択」はいずれもベストセラー。関西国際大学客員教授。55歳。

先日、電車に飛び乗ると、そこは女性専用車両。まわりからは白い目で見られました。以前、特急「サンダーバード号」に乗ったとき、たまたまピンク色の女性専用シートが全部空席。おかげで座ついたら、車掌に叱られました。ただ、寿命において痴漢被害を受けないように女性を保護するためです。たしかに女性は守られるべき存在です。ただ、寿命において

## 日本では女性より7年短命

わざに「おひとりさま」という言葉をよく耳にします。

「そんなの関係ない」と思う人もいるでしょう。しかし、どんなに仲の良い夫婦でも事故を除けば一緒に死ぬことはあり得ません。したがって、どんな人でも「おひとりさま」になる可能性があります。

たいていは男性が先に死にます。結婚時に奥さんが3つ年下であったとして、男性の

は女性は男性よりはるかに長生きです。平均寿命は男性が79歳で、女性が86歳。その差は7年。いや、7年もです。消費税が来年4月に8%に上がると、世の中は大騒ぎですが、男性は生まれつき寿命が女性より9%も短い。男性の短命度は、消費税どころでは

核家族という言葉はもはや聞かなくなりました。その代ります。

や在宅や施設への往診を依頼されます。最近、高齢女性とのご縁が多いと感じています。

いたわるべきは、9%も短命な男性ではないのか。最近、外来や在宅診療をしてい

ます。日本人に限ったことではなく、動物の世界を見渡すと、女性優位であることは

Dr.

# 和の町医者口語

「男性医療」シリーズ①

ありません。

そういうえば老人ホームやグループホームの入所者は見渡せば9割が女性です。男性は残念ながら、そこに入る前に死ぬのです。在宅医療をして

平均寿命が7年短いのですか  
人増えて5万4397人。5年前の355倍となっ  
た。男性は6791人、女性は4万7606人で87  
%を占めている。



100歳長寿者

今年9月13日時点で、全国

の100歳以上の高齢者は昨年よりも3021

人増えて5万4397人。5年前の355倍となっ

た。

ひ ょ う ざ